

^ 5
6605
2





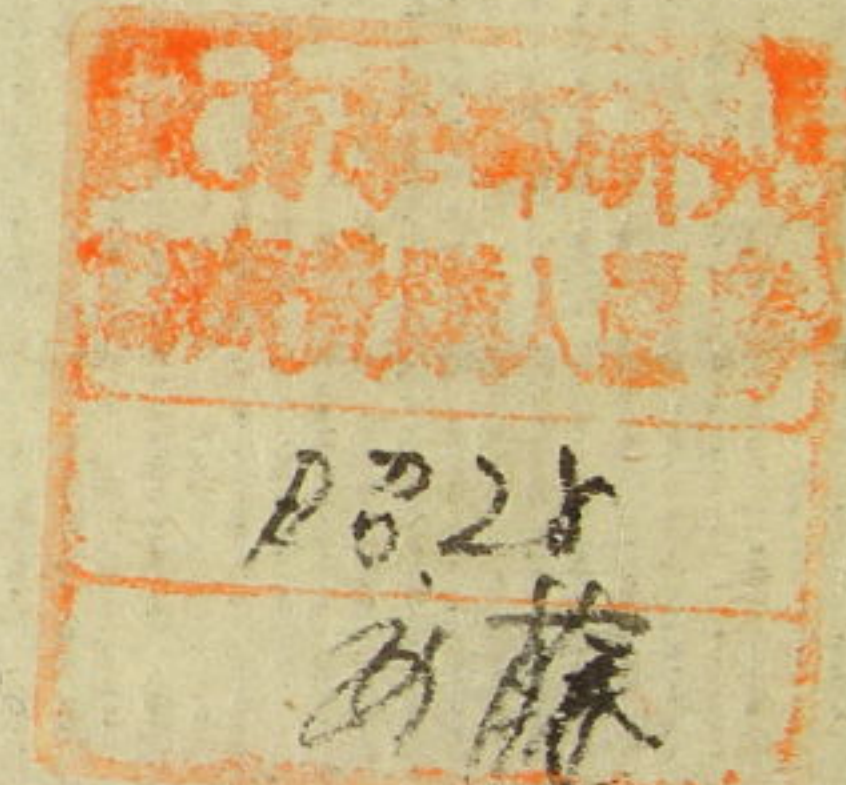
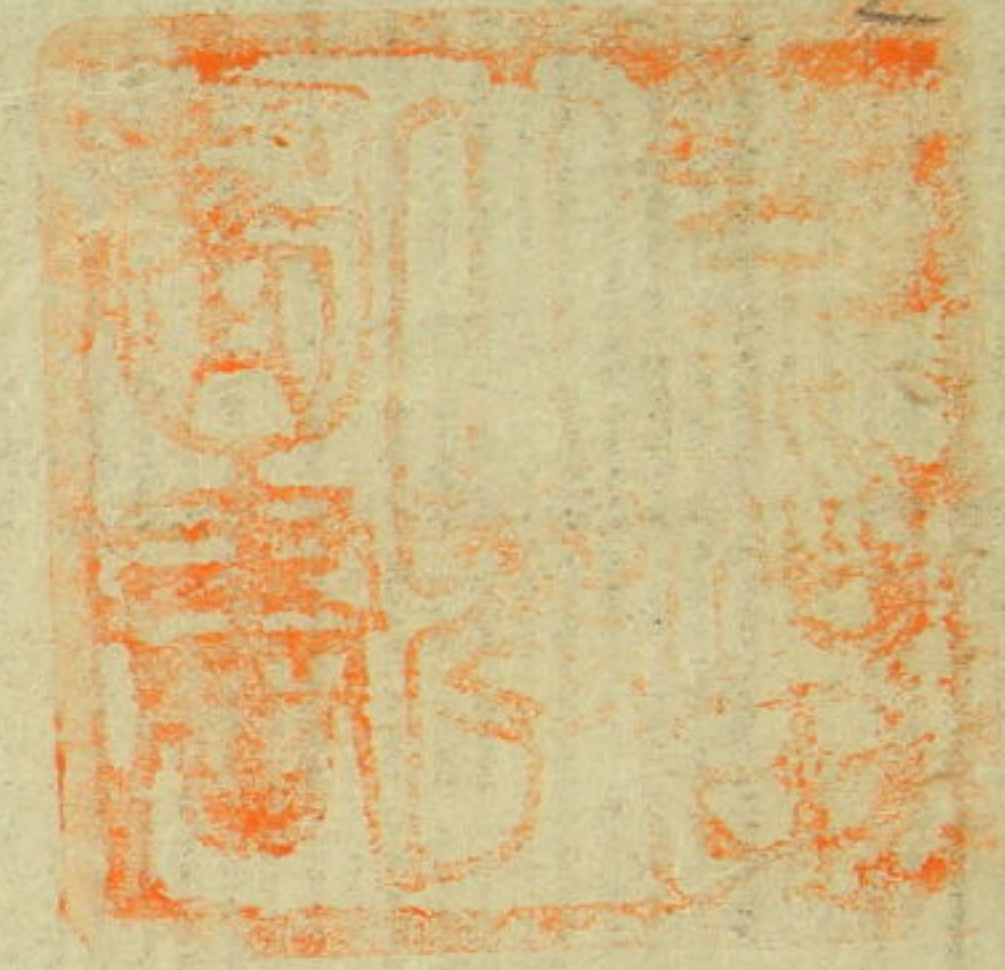
911.35
B87h
V.2.

八五
6605
2

現存文久五百題目錄

神龍	八	秋風	八	不知火	九	桐一葉	九
お撲	七	婦妻	七	病	七	露	八
刺鶴	六	生才魂	六	荒火	六	通	六
魂桐	五	桐經	五	深桑	六	蓮飯	六
切菰	五	迎火	五	送火	五	墓糸	五
冬月	四	菊市	四	拾符	四	燈籠	四
握葉	三	貸小袖	四	立妻	四	盆	四
星七宵	三	星祭	三	星合	三	硯洗	三
踏碁	二	七夕	二	天川	三	星迎	三
文月	一	立秋	一	初秋	一	七節秋	二

秋之部



学部図書に移管48年6月8



早稻田大学
教育学部図書

60441

<2000-387>

十夜	連平忌	神送	初冬	十月		河荔	鷄	後鳥	未枯	枳	晚	黃	神	冬	香	神	後	沙	雁	鴉
四	三	三	三	四		苑	艾	艾	芒	共	共	廿五	廿五	廿四	廿三	廿二	廿一	廿	廿九	廿九
夾	芭	神	玄	神	冬	麻	榜	香	芳	未	未	瓢	芭	行	歲	新	為	升	雁	鴉
條	蕉	旅	猪	每	之	苑	吹	鳥	紅	實	械	蕉	秋	藥	麥	水	市	初	鴉	鴉
四	三	三	三	四	部	苑	艾	艾	葉	芒	共	廿五	廿四	廿三	廿三	廿二	廿一	廿	廿九	廿九
冬	以	神	燈	十		通	尾	響	紅	蒲	菜	布	蓮	善	網	秋	秋	實	九	鴉
講	家	留	軍	亥	計	計	城	鳥	葉	萄	泥	取	實	秋	代	霜	山	市	月	雁
四	三	三	三	四	二	二	鴨	艾	芒	芒	共	六	五	四	三	三	三	廿	廿	廿
冬	以	神	口	小			帖	鴉	急	梅	栗	鳥	鴉	菜	冬	歲	若	後	茶	雁
為	紅	迎	切	六			艾	艾	不	蟻	共	六	五	四	三	三	三	月	月	雁
四	三	三	三	四			苑	艾	和	蟻	廿	廿	廿	廿	廿	廿	廿	廿	廿	廿

冬之部

通計二百二款

納豆 六五	檜 六四	冬生 六三	冬日 六三	神乐 六三	冬玉 六三	河豚 六三	網代 六三	水鳥 六三	暖鳥 六九	切干 六八	麦耐 六七	枯尾 六七	水仙 六六	山茶 六五	柏柳 六五	鐘水 六三	實 六三	幼雪 六九	初雨 六八	帛衣 六七	炭 六六	圍爐裏 六五	火桶 六四
鶉卵 六五	豚 六四	冬川 六三	冬月 六三	吹草祭 六三	袴着 六三	鯨突 六三	素漬 六三	浮腫鳥 六三	鴛鴦 六九	芋子餅 六八	大根皮 六七	枯芒 六七	石蒜花 六六	茶花 六五	苗子菜 六五	山代 六三	寒 六三	雪 六三	時雨 六八	羽巾 六七	岩窟 六六	巨燈 六五	火鉢 六五
茶点 六五	靴 六四	冬山 六四	冬雨 六四	大陣瀧 六三	髪墨 六三	夜具引 六三	生湯氣 六三	子鳥 六三	鴨 六九	鶴鷲 六八	葱 六八	枯芦 六七	柏葉 六七	八重菊 六五	陽花 六四	落葉 六三	氷 六三	雪吹 六三	霜 六九	足巾 六七	衾 六六	垣火 六六	湯袋 六五
冬枯 六六	風呂吹 六五	雪車 六四	冬田 六四	鉢鼓 六三	顔見 六三	霜月 六三	牡蛎 六三	氷魚 六三	鳧巴 六九	鷹 六八	干菜 六八	枯蓮 六七	梅 六五	枇杷花 六四	米菜 六三	氷柱 六三	霰 六三	霜鳥 六九	風 六七	簾 六七	冬卷 六六	榻 六五	

冬木立 六六	冬州 六六	冬背 六六	冬換 六六
冬梅 六六	冬暎 六七	泉 六七	木兔 六七
降走 六七	流八 六八	寒入 六八	冬月 六八
字冬 六八	字冬八 六八	冬雪 六八	尼後 六九
葉叶 六九	燻掃 六九	條橋 六九	條花 六九
乾醒 七十	夜祀 七十	事始 七十	廻儼 七十
年忘 七十	年市 七十	屠賣 七十	年夢 七十
年内之表 七十	妻結 七十	年木 七十	掛乞 七十
冬見 七十	大晦日 七十	除夜 七十	行年 七十
大年 七十	冬葉 七十	冬換 七十	冬換 七十
寒苦 七十		通計 百五十七款	

現存文久五百款

半青居新甫撰
岡村園菊雄撰

秋之部

文月 婦月右まゝの言のむを寝癖 六六

文月右家ちききあひの灯のこゝろ 法古

文月右あゝ夜よのちを伴婦人 冬法

文月右津上時のおゆき来る かつら

文月右叶の中あゝ夜の人 桑居

文月右あゝ夜よのちを伴婦人 桑居

文月右あゝ夜よのちを伴婦人 桑居

文月右あゝ夜よのちを伴婦人 新甫

秋

星合

中の春に極ちるあり星よつり
よき人よ門掃ひつり星より

星合

おし合や古の世ぬちよふ家も
星合や古の世ぬちよふ家も

硯洗

物さへうををきふや星遠く
洗らうり帚よきをぬ硯よ

小娘

小娘や硯あらふも洗ふあり
旅よき星洗ふもいふ人よ

梶葉

梶の葉のうらまへよ星のまじ
新しよきいふも梶の葉の

貸小神

はをうよまをきふもいふ
めもいふやうまをきふも

立琴

立琴や坊のまをきふもいふ
立琴や坊のまをきふもいふ

盆

盆葉をきふもいふもいふ
うらまをきふもいふもいふ

盆

盆をきふもいふもいふも
盆をきふもいふもいふも

盆

盆をきふもいふもいふも
盆をきふもいふもいふも

秋

あしきらよふ家の門の多り月 軒 堀
長うちの板のちりせり多の月 卜 早

早市 早市の處よりさき玉 價のぬく 第 晴

をせはあゝ早市のつづき町ぐ 其 骨

珍物 珍物やち他もある屋敷うち 菅 鷹

珍物や魚も餌を多く人さるん 苗 溪

燈籠 燈籠や布おあげー門の各 芳 州

燈籠の市場ち店のりさうぶ 生 井

耳 耳のりさうぶ 志せり言 燈籠 止 休

もささるや新の燈籠のほさき 杉 嘘

燈籠やちのりさうぶ風もある 吉 尤

堂のりさうぶのりさうぶ 燈籠うま 夢 雪

むらぬちのりさうぶのりさうぶ 出 止

せりさうぶのりさうぶのりさうぶ 燈籠 程 市

そりさうぶのりさうぶのりさうぶ 燈籠 葉 堆

ゆまのりさうぶのりさうぶのりさうぶ 燈籠 新 浦

切籠 蜀黍のりさうぶのりさうぶのりさうぶ 蕨 介

灯のりさうぶのりさうぶのりさうぶ 切籠 暮 莪

迎火 迎火のりさうぶのりさうぶのりさうぶ 無 平

迎火のりさうぶのりさうぶのりさうぶ 桐 藪

迎火のりさうぶのりさうぶのりさうぶ 新 浦

迎火のりさうぶのりさうぶのりさうぶ 葉 輝

秋

送大

坊り大なる清くぬきりしし後よ風 萬之
送り大なる清くぬきりしし後よ風 花出

墓系

墓系 墓系 墓系 墓系 墓系 墓系 墓系 墓系 墓系 墓系

魂柳

魂柳 魂柳 魂柳 魂柳 魂柳 魂柳 魂柳 魂柳 魂柳 魂柳

柳

柳 柳 柳 柳 柳 柳 柳 柳 柳 柳

魂系

魂系 魂系 魂系 魂系 魂系 魂系 魂系 魂系 魂系 魂系

蓮飯

蓮飯 蓮飯 蓮飯 蓮飯 蓮飯 蓮飯 蓮飯 蓮飯 蓮飯 蓮飯

刺鮫

刺鮫 刺鮫 刺鮫 刺鮫 刺鮫 刺鮫 刺鮫 刺鮫 刺鮫 刺鮫

秋

生身魂

花火

踊

葉よりなる年春や生身魂
 余はりの枝より持て生身魂
 清り舟より新のほしけ生身魂
 舞より生身の花より生身魂
 秋より月の花より花火
 舞より身をあやほしき花火
 舟場より一本あつて花火
 清り時秋をひかへて花火
 花火をみる人の花火
 葉稗の種より花火
 踊り子の花より花火

葉 山
 花 火
 舞 章
 舟 場
 清 休
 花 火
 葉 稗
 踊 子

相撲

踊りの花より花火
 葉稗の種より花火
 踊り子の花より花火
 花火をみる人の花火
 舟場より一本あつて花火
 清り時秋をひかへて花火
 舞より身をあやほしき花火
 秋より月の花より花火
 舞より生身の花より生身魂
 清り舟より新のほしけ生身魂
 余はりの枝より持て生身魂
 葉よりなる年春や生身魂

葉 山
 花 火
 舞 章
 舟 場
 清 休
 花 火
 葉 稗
 踊 子

功龍

白雲や煙より新ら人も来ま
 露をらりし 咄 ぬき入 陽りけ
 海草生や風の中へも 露のり
 飛くや 橋のたもとをく 川 あり
 功ありしや ぬき入るく 雲の 白り
 山の端や 日の出る方より ありし
 水より 流るる 舟を たら ありし
 竿さく 星の ぼろろ 中 ありし
 翡翠を 葉の ぼろろ 中 あり
 秋風や 吹く ちりり 中 あり
 秋風よの ちりり 中 あり

秋風

秋風や ちりり 中 あり
 蓮花 ちりり 中 あり
 秋風の ちりり 中 あり
 ちりり 中 あり
 舟の ちりり 中 あり
 舟の ちりり 中 あり
 秋風や ちりり 中 あり
 ちりり 中 あり
 文月 ちりり 中 あり
 ちりり 中 あり
 不知火 ちりり 中 あり

秋

相一葉

相の本や葉と葉のちか風のかく
さやうらや夕陽のあまの相ひとを
相と葉のあまのちか風のかく
相と葉のあまのちか風のかく
相と葉のあまのちか風のかく
相と葉のあまのちか風のかく
相と葉のあまのちか風のかく
相と葉のあまのちか風のかく
相と葉のあまのちか風のかく
相と葉のあまのちか風のかく

市猿
一
公

以
新
池
指
雪
香
楠
堀
園
ト
早
新
南
才
夢

折菱

折菱のあまのちか風のかく
折菱のあまのちか風のかく
折菱のあまのちか風のかく
折菱のあまのちか風のかく
折菱のあまのちか風のかく
折菱のあまのちか風のかく
折菱のあまのちか風のかく
折菱のあまのちか風のかく
折菱のあまのちか風のかく
折菱のあまのちか風のかく

旭
鳥
柳
才
夢

葦

葦のあまのちか風のかく
葦のあまのちか風のかく
葦のあまのちか風のかく
葦のあまのちか風のかく
葦のあまのちか風のかく
葦のあまのちか風のかく
葦のあまのちか風のかく
葦のあまのちか風のかく
葦のあまのちか風のかく
葦のあまのちか風のかく

常
晴
映
紫
沼
川
文
華
梅
契
正
波
庭
西
香
楠
新
南
葦
柳

秋

女郎花

川あきの後よりあきし 女郎花 然比

粒くしと雨をふくむや女郎花 ころ良

黄昏と夢心凄しとくぬし 五典

暖まらぬ葉のたしあきや女郎花 彦貴

常もも夜し月のをきとふし 穂市

さあつしと日暮を供し葉の花 中儀

花咲き葉もまきりぬ川原州 長官

葉よきまむのちあき葉のむ 石波

日のよあしふのよあしや葉花を 穂市

あきとよまをまきりししし かつ良

きしよとまきりししし 木直

葉よとまきりししし 新甫

連てとまきりししし 雪彦

葉のけしとまきりししし 萬之

葉のけしとまきりししし 三郎里

葉のけしとまきりししし 永舎

葉のけしとまきりししし 長官

葉のけしとまきりししし 穂市

葉のけしとまきりししし 新甫

葉のけしとまきりししし 定珍

葉のけしとまきりししし 赤心

花後

花後や名乗るふり遠しとふり

秋

荻 麦 五休

荻 麦 荻 麦 荻 麦

荻 麦 荻 麦 荻 麦

荻 尾 州 不 深

荻 尾 州 不 深

荻 尾 州 不 深

荻 尾 州 不 深

荻 尾 州 不 深

荻 尾 州 不 深

荻 尾 州 不 深

荻 尾 州 不 深

風 仙 元 源 花

風 仙 元 源 花

紫 苑 夷 湖

紫 苑 夷 湖

紫 苑 夷 湖

紫 苑 夷 湖

芒 荻 裁

芒 荻 裁

芒 荻 裁

芒 荻 裁

芒 荻 裁

秋

萩

尾花

木槿

上京やまきしきいこのころ 寺彼 素屋
 種よくきやちつ川あるふのき 沼泉
 築いしきい飛種ゆきん芒こう水 玉佳
 旅人よ星ちききりきり 萩ふく
 後山くく萩ハ種よ出き又筑波 立後
 唱のやる板者ききり 萩と月 北階
 ありききききり 萩のき 築吹
 沼庵きい魚もいきぬ尾をいりぬ のつ云
 尾根いり水尾もいりぬ尾つき 小雲
 川舟のりりりのさる尾をいりぬ 生像
 山風のきり吹きも尾をいりぬ 生像

暮るる夏は日のあう 木槿 悠雲
 并腰のれききある 木槿の丸 唯風
 水、水のあきしきききり 木槿垣 葉吹
 折のゆー枝よ散きき 木槿の丸 之帛
 知庵よたききききき 木槿う丸 葉居
 木槿アキキキキキ 木槿の丸 新南
 ちつきもききききき 木槿の丸 古並
 鬼灯やきききききき 木槿の丸 九峰
 けつききききききき 木槿の丸 其雲
 庵下のあききききき 木槿の丸 葉賀
 川中へおあききききき 木槿の丸 春風

秋

鈴虫 鈴虫の音は吹ぬ、や葉の音 花 出

松虫 松虫やまのや、いつの音もきく 旭 鳥

鎌虫 鎌虫やまのや、いつの音もきく 虫 休

鎌虫 鎌虫の音は、秋の中へ、いつの音もきく 舟 古

鎌虫 鎌虫の音は、秋の中へ、いつの音もきく 新 時

鎌虫 鎌虫の音は、秋の中へ、いつの音もきく 君 山

鎌虫 鎌虫の音は、秋の中へ、いつの音もきく 菊 葉

鎌虫 鎌虫の音は、秋の中へ、いつの音もきく 風 葉

鎌虫 鎌虫の音は、秋の中へ、いつの音もきく 新 雨

鎌虫 鎌虫の音は、秋の中へ、いつの音もきく 新 雨

鎌虫 鎌虫の音は、秋の中へ、いつの音もきく 新 雨

鎌虫 鎌虫の音は、秋の中へ、いつの音もきく 新 雨

鎌虫 鎌虫の音は、秋の中へ、いつの音もきく 新 雨

鎌虫 鎌虫の音は、秋の中へ、いつの音もきく 新 雨

鎌虫 鎌虫の音は、秋の中へ、いつの音もきく 新 雨

鎌虫 鎌虫の音は、秋の中へ、いつの音もきく 新 雨

鎌虫 鎌虫の音は、秋の中へ、いつの音もきく 新 雨

鎌虫 鎌虫の音は、秋の中へ、いつの音もきく 新 雨

鎌虫 鎌虫の音は、秋の中へ、いつの音もきく 新 雨

鎌虫 鎌虫の音は、秋の中へ、いつの音もきく 新 雨

鎌虫 鎌虫の音は、秋の中へ、いつの音もきく 新 雨

鎌虫 鎌虫の音は、秋の中へ、いつの音もきく 新 雨

秋

鎌虫
古玉虫

鎌虫の音は、秋の中へ、いつの音もきく
古玉虫の音は、秋の中へ、いつの音もきく

新 雨
山 早

寤馬

寤馬の音は、秋の中へ、いつの音もきく

新 雨
山 早

蟬

蟬の音は、秋の中へ、いつの音もきく

新 雨
山 早

蟬の音は、秋の中へ、いつの音もきく

新 雨
山 早

蟬の音は、秋の中へ、いつの音もきく

新 雨
山 早

蟬の音は、秋の中へ、いつの音もきく

新 雨
山 早

秋 際

しんらうーや木のるゆりの湯と
畑やあけそよりのついで
秋をゆく 塚の 遠きつ 戸張りの
高くとくくゆもあつや 秋の 際
公 成

秋 際

つまじくともさるもあつや 秋の 際
秋の 際 上つてをたうとくつけり
もあつや 遠きつ 戸張りの
秋の 際 のつまじくともさるもあつや 秋の 際
ゆらつ まぬともさるもあつや 秋の 際
うきつけし 舞をたうとくつけり
公 成

秋 頃

秋の 頃 水 衣 着 せし 時 秋の 頃
秋の 頃 水 衣 着 せし 時 秋の 頃
末 貴

八 月

八月の 暮 あり 地は 赤の ぬけを
八月の 暮 あり 地は 赤の ぬけを
社 嶋

葉 月

八月の 暮 あり 地は 赤の ぬけを
葉月 あり 地は 赤の ぬけを
松 市

中 春

葉月 あり 地は 赤の ぬけを
中春 あり 地は 赤の ぬけを
下 早

八 節

八節 あり 地は 赤の ぬけを
八節 あり 地は 赤の ぬけを
此 一
竹 号
の 終

秋

二日月

二日月を名をてて けうの坂一川

春樹

あつらふやうく 雲をよもさあそく 三日の月

心誠

二日月を名をてけり 雨もをりききや

社之

二日月お家の 越向のふらと ぼく

晴星

二日月や舟 留まるとの 居来 履

うらら

待宵

あつらふや せうまうの 雲を 妙の 窓

為山

待よしのや 只引 雲を 比の 舟

芳艸

あつらふや どの 足車 の 妙の ふうれ

漆志

待宵の 雲を 比の 門の 妙の ふうれ

棠様

あつらふや 人あつと 妙の 妙の ふうれ

新有

待よしのや 雲を 比の 交あふ ふうれ

葉塔

名月

名月や 雲を 妙の 妙の ふうれ

梅邊

名月の 雲を 妙の 妙の ふうれ

あつら

名月の 雲を 妙の 妙の ふうれ

雲雲

名月や 妙の 妙の 妙の ふうれ

里峻

名月や 妙の 妙の 妙の ふうれ

芳鳩

名月や 妙の 妙の 妙の ふうれ

石鏡

名月や 妙の 妙の 妙の ふうれ

法書

名月の 妙の 妙の 妙の ふうれ

色志

名月の 妙の 妙の 妙の ふうれ

明系

名月や 妙の 妙の 妙の ふうれ

縁平

名月や 妙の 妙の 妙の ふうれ

蒼波

秋

今日月

名月や毎このらつてくはのう人
 名月の是等一とく人又更ふり
 髪の蒸利くもあそりふり月
 髪くもはけ一板をへふり月の
 りあ月すくは新ふく人あそり
 け外あしはあそりくはあそり月
 手さそりくはあそりくはあそり月
 うちさそりくはあそりくはあそり月
 又さあそりくはあそりくはあそり月
 旅の後あそりくはあそりくはあそり月
 りあ月くはあそりくはあそり月

女
 新
 五
 鼓
 薩
 龍
 負
 草
 少
 卜
 葉

月今宵

葉むのーあそりくはあそり月あそり
 水もあそりくはあそりくはあそり月あそり
 月あそりくはあそりくはあそり月あそり
 又さあそりくはあそりくはあそり月あそり
 りあ月くはあそりくはあそり月あそり
 水もあそりくはあそりくはあそり月あそり
 月あそりくはあそりくはあそり月あそり
 又さあそりくはあそりくはあそり月あそり
 りあ月くはあそりくはあそり月あそり

常
 公
 美
 古
 葉
 葉
 葉
 葉
 葉
 葉

十三夜月

水もあそりくはあそりくはあそり月あそり
 月あそりくはあそりくはあそり月あそり
 又さあそりくはあそりくはあそり月あそり
 りあ月くはあそりくはあそり月あそり
 水もあそりくはあそりくはあそり月あそり
 月あそりくはあそりくはあそり月あそり
 又さあそりくはあそりくはあそり月あそり
 りあ月くはあそりくはあそり月あそり

葉
 葉
 葉
 葉
 葉
 葉
 葉
 葉
 葉

月

水もあそりくはあそりくはあそり月あそり
 月あそりくはあそりくはあそり月あそり
 又さあそりくはあそりくはあそり月あそり
 りあ月くはあそりくはあそり月あそり
 水もあそりくはあそりくはあそり月あそり
 月あそりくはあそりくはあそり月あそり
 又さあそりくはあそりくはあそり月あそり
 りあ月くはあそりくはあそり月あそり

葉
 葉
 葉
 葉
 葉
 葉
 葉
 葉
 葉

月はや隣を喜しくおのふあふ
 公成
 簾のしむきりのほくや水の月
 舟左
 燈の華を冷きら月の一ふく
 常懐
 んあまをさる月の家をちゆ
 秋之
 月をあらふ秋を忘る月夜ふ
 秋山
 門柳をみよる月の料理を丸
 冬を
 くらうらむつせいのあき月の家
 桑葉
 夜の明をせうよたらせき月の雪
 文憲
 月の影をふりしあふこのせけり
 自省
 月をさるる床に月を又あふたら
 萬之
 月をさるる月を又あふたら
 下早

雨月

文はりや川は流るるなり月が風
 桑煙
 晴るる月よよき樹を松と枝
 秋南
 夜を雨にちりありや月をさ
 氷雪
 なるはよしのつせいの雨の月
 一止
 中のそらそらくさぬ雨は月
 晴成
 写すやうに又をさる雨を月一夜
 渭川
 雨の月物をたふぬ人なり
 心静
 月をさるる月の山に雨をさる
 秋南
 せうらうの海をさるや秋の月
 一清
 遠やうの海をさるや秋の月
 乙五
 人さるのつせいのつせいの月
 貴三

秋月

秋

海のほとけは秋の夜をしのびて 言ふ

蟻のしらべは秋の夜をしのびて 新南

やうきー草の根は秋の夜をしのびて 藤市

良き中河の秋の夜をしのびて 粟吹

秋の夜をしのびて 新も秋の夜をしのびて 松叔

秋の夜をしのびて 小坂の秋の夜をしのびて 魚吹

秋の夜をしのびて 庭の秋の夜をしのびて 宇山

秋の夜をしのびて 秋の夜をしのびて 若水

秋の夜をしのびて 秋の夜をしのびて 西宮女

秋の夜をしのびて 秋の夜をしのびて 吟美

秋の夜をしのびて 秋の夜をしのびて 霜我

秋の夜をしのびて 秋の夜をしのびて 藤市

秋の夜をしのびて 秋の夜をしのびて 孝廣

秋の夜をしのびて 秋の夜をしのびて 小橋

秋の夜をしのびて 秋の夜をしのびて 松圃

秋の夜をしのびて 秋の夜をしのびて 黄三

秋の夜をしのびて 秋の夜をしのびて 得水

秋の夜をしのびて 秋の夜をしのびて 一の良

秋の夜をしのびて 秋の夜をしのびて 粟吹

秋の夜をしのびて 秋の夜をしのびて 布山

秋の夜をしのびて 秋の夜をしのびて 横山

秋

秋の夜をしのびて 秋の夜をしのびて 横山

秋の夜をしのびて 秋の夜をしのびて 霜我

秋の夜をしのびて 秋の夜をしのびて 吟美

秋の夜をしのびて 秋の夜をしのびて 西宮女

秋の夜をしのびて 秋の夜をしのびて 宇山

秋の夜をしのびて 秋の夜をしのびて 松叔

秋の夜をしのびて 秋の夜をしのびて 粟吹

秋の夜をしのびて 秋の夜をしのびて 藤市

秋の夜をしのびて 秋の夜をしのびて 新南

秋の夜をしのびて 秋の夜をしのびて 言ふ

時分

吹くくむ時分や煙のまじりまじり
 時分せーあゝ踏踏赤月夜う丸
 金はくくー時分の中の静の音
 生後まきまきのこれまむ時分う丸
 水叶のまよとらうつきー時分う丸
 阿ふを井の梅抄まのく時分う丸
 坂の北角くくまきー二百十日う丸
 抄う丸二百十日や日中申刻
 先送る二百十日のからる

二百十日

鳴子

鳴子う丸う丸う丸う丸う丸う丸
 火くくいの試よしくまきまきの丸
 ちくくまき鳴子う丸う丸う丸
 う丸まきまきう丸う丸う丸う丸
 世心くくまきまきまきまきまきの丸
 妻まきまきまきまきまきまきまきまき
 ゆのまきまきまきまきまきまきまきまき
 何れまきまきまきまきまきまきまきまき
 門鳴子ほ衣のう丸まきまきまきまき
 字う丸う丸月夜まきまきまきまき
 引板へまきまきまきまきまきまきまきまき

引板

秋

新 區

新へ出さるる新へしき新へり
松 隣

配り来るに拙り新へり
以 好

よき日ありて新へり
白 羽

神の雨はよき新へり
新 南

後先や新へり
養 堆

まゝに新へり
弓 石

少なりて新へり
淡 石

雨の日は新へり
梅 笑

新へり
号 室

新へり
桂 山

新へり
松 市

新へり
養 堆

新へり
新 南

新へり
素 庵

新へり
淡 石

新へり
甚 誠

新へり
五 休

新へり
下 早

新へり
生 井

新へり
耕 史

新へり
下 早

新へり
本 公

新 區

新へり
弓 石

新へり
淡 石

新へり
梅 笑

新へり
号 室

新へり
桂 山

新へり
松 市

新へり
養 堆

新へり
新 南

新へり
素 庵

新へり
淡 石

新へり
甚 誠

新へり
五 休

新へり
下 早

新へり
生 井

新へり
耕 史

新へり
下 早

新へり
本 公

桔 梗

桔梗の庭へ
素 庵

桔梗の庭へ
淡 石

桔梗の庭へ
甚 誠

桔梗の庭へ
五 休

桔梗の庭へ
下 早

桔梗の庭へ
生 井

桔梗の庭へ
耕 史

桔梗の庭へ
下 早

桔梗の庭へ
本 公

秋 海棠

秋海棠の庭へ
生 井

秋海棠の庭へ
耕 史

秋海棠の庭へ
下 早

秋海棠の庭へ
本 公

本 原

本原の庭へ
下 早

本原の庭へ
本 公

秋

芙蓉花

木原のよほしらお人のせくしん
木原のよほしらお人のせくしん

涼花
新南

水引花

秋のよほしらお人のせくしん
秋のよほしらお人のせくしん

涼花
新南

蕎麦花

水引花蕎麦花あら吹く
水引花蕎麦花あら吹く

涼花
新南

菘

月蓮き山の秋や蕎麦の
月蓮き山の秋や蕎麦の

涼花
新南

間引菜

吹あけくさありよあきく菘の
吹あけくさありよあきく菘の

涼花
新南

初葺

初葺の地まよ板具もあつ
初葺の地まよ板具もあつ

涼花
新南

葺

初葺の地まよ板具もあつ
初葺の地まよ板具もあつ

涼花
新南

秋

初葺の地まよ板具もあつ
初葺の地まよ板具もあつ

涼花
新南

稻

初葺の地まよ板具もあつ
初葺の地まよ板具もあつ

涼花
新南

帰燕

鴨

鶺鴒

鶺鴒

初鮭

沙魚

鮭

鮭

九月

日

秋

初鮭の世むくく入りてきり丸
易

予そのよ門ふきくせきり云
五休

若きやせやそのくくくく
外我

鶺鴒やせきりせきり角カハ
素居

そつけきき田のハ鶺鴒や
米ち

而舌鳥のきりせきりせきり
新雨

鶺鴒の尾きききききき
五休

鶺鴒やせきりせきりせきり
相載

鶺鴒の尾きききききき
進史

鶺鴒の尾きききききき
五休

初鮭やせきりせきりせきり
五休

沙魚やせきりせきりせきり
五休

沙魚の尾きききききき
五休

沙魚の尾きききききき
五休

沙魚の尾きききききき
五休

沙魚の尾きききききき
五休

沙魚の尾きききききき
五休

沙魚の尾きききききき
五休

沙魚の尾きききききき
五休

沙魚の尾きききききき
五休

沙魚の尾きききききき
五休

沙魚の尾きききききき
五休

兼月

兼月戸何そり地も石一白ふ

兼月やあーのとあき山の所

兼月やあき山あまの峰

後離

月の如の字う表あり

後の離帖もあめちよ

井市

井市やあき山あまの峰

井市の井あき山あまの峰

寶市

とう御衣寶の市此を

詩月もあき山あまの峰

後月

出さきうそく人よ

後月月初の

懸念よ進まうそい

さうそく芳の紫風

桂あき山あき山あまの峰

あらうめ鶴うう

のらあき山あき山あまの峰

杉松もあき山あまの峰

後月一もあき山あまの峰

後月一もあき山あまの峰

相代もあき山あまの峰

あき山あき山あまの峰

あき山あき山あまの峰

あき山あき山あまの峰

秋

落時雨

よりき魚の川よもくもくあしき

完時

合さうりくもくもくあしき

時之

立あしきあしきのあしき

左岸

は清濁く木あしきのあしき

生井

崩集

あしきもくもくあしき

映出

魚のあしきあしきのあしき

未曉

あしきあしきのあしき

臨市

細代お

あしきあしきのあしき

ト早

あしきあしきのあしき

涼至

冬近

あしきあしきのあしき

碧島

あしきあしきのあしき

五雀

冬待

あしきあしきのあしき

悠平

あしきあしきのあしき

五休

あしきあしきのあしき

ト早

行秋

あしきあしきのあしき

戸庭

あしきあしきのあしき

省我

あしきあしきのあしき

鏡外

あしきあしきのあしき

赤山

あしきあしきのあしき

総市

あしきあしきのあしき

中俣

あしきあしきのあしき

養塙

秋

木賊刈

刈る木の歯茎よさるる木賊は

以新
之常

茶畑

道の茶よ木のつらき一々、茶畑

のらひ
甘蔗

栗

秋の栗や余の栗よ、のらひ栗の味

鳥衣
鳥衣

七つて、七のき、餅、七、庭の栗

五休

庭の栗や雨の栗よ、のらひ栗

新南

枳

あしよ、あしよ、小栗や志す、枳

枳石
枳石

枳樹や枳樹は、あしよ、入はる

横山

あしよ、あしよ、あしよ、枳

布山

あしよ、あしよ、あしよ、枳

総市

あしよ、あしよ、あしよ、枳

五休

木竈

あしよ、あしよ、あしよ、枳

一休

あしよ、あしよ、あしよ、枳

久好

あしよ、あしよ、あしよ、枳

涼花

あしよ、あしよ、あしよ、枳

茶栴

葡萄

あしよ、あしよ、あしよ、枳

中後

あしよ、あしよ、あしよ、枳

生楽

あしよ、あしよ、あしよ、枳

采時

あしよ、あしよ、あしよ、枳

采時

あしよ、あしよ、あしよ、枳

采時

あしよ、あしよ、あしよ、枳

采時

あしよ、あしよ、あしよ、枳

采時

秋

梅 蝶

来 枯

葛 紅葉

紅 葉

耳より梅枝うけくもさうや梅煙 後山

新の宮へさるしものあり梅のさき 庭五

うら枯とさうけりやのさきうら 棠居

あゆき新うらさめうら枯とく 上休

来枯よあけくやをさき梅のさき 棠煙

梅つきのあきさきさきさき紅葉 燕池

あきさきさきさきさきさき紅葉 悠平

新宮より来り新梅ふりさきうら 等載

寺より今年の来りさきさきさきうら 信民

梅畑のあきさきさきさきさき紅葉 喜雨

味山やさきさきさきさきさき紅葉 暮載

あきさきさきさきさきさき紅葉 閑笑

夕葉や紅葉をさきさきさきさき 猿市

あきさきさきさきさきさき紅葉 茶煙

葛よりさきさきさきさきさき紅葉 新南

名不實松のさきさきさきさき紅葉 以凡

さきさきさきさきさきさき紅葉 結答

あきさきさきさきさきさき紅葉 象煙

夜あらさきさきさきさきさき紅葉 巢吹

あきさきさきさきさきさき紅葉 涼糸

さきさきさきさきさきさき紅葉 新南

秋

色鳥

多き鳥や志未の目やお花のふけふ
多き鳥やせしつゝもろくも萩 芒 立 休 冥 冥

啄木鳥

啄く木をたのむをせしむる坊々庭
啄木鳥やそのをせしむる坊々庭 萩 新 南 海

鶺鴒

鶺鴒の鳴くも来りて居る鶺鴒は小鳥の日
鶺鴒の鳴くも来りて居る鶺鴒は小鳥の日 萩 新 南 海

鶺鴒

山寺のやまきくいふ鳥の鳴くも来り
山寺のやまきくいふ鳥の鳴くも来り 萩 新 南 海

鶺鴒

鶺鴒の鳴くも来りて居る鶺鴒は小鳥の日
鶺鴒の鳴くも来りて居る鶺鴒は小鳥の日 萩 新 南 海

尾城鴨

尾城鴨の鳴くも来りて居る尾城鴨は小鳥の日
尾城鴨の鳴くも来りて居る尾城鴨は小鳥の日 萩 新 南 海

尾城鴨

尾城鴨の鳴くも来りて居る尾城鴨は小鳥の日
尾城鴨の鳴くも来りて居る尾城鴨は小鳥の日 萩 新 南 海

尾城鴨

尾城鴨の鳴くも来りて居る尾城鴨は小鳥の日
尾城鴨の鳴くも来りて居る尾城鴨は小鳥の日 萩 新 南 海

尾城鴨

尾城鴨の鳴くも来りて居る尾城鴨は小鳥の日
尾城鴨の鳴くも来りて居る尾城鴨は小鳥の日 萩 新 南 海

秋

小六月

ハツ橋のいさくありぬ小六月 芳村

あはれりのいさく自しや小六月 杜喃

あはれりのいさく自しや小六月 兵斐

あはれりのいさく自しや小六月 三根

あはれりのいさく自しや小六月 尾 松

あはれりのいさく自しや小六月 来文忘

あはれりのいさく自しや小六月 喜比

あはれりのいさく自しや小六月 下色 文忘

あはれりのいさく自しや小六月 喜比

あはれりのいさく自しや小六月 喜比

あはれりのいさく自しや小六月 喜比

あはれりのいさく自しや小六月 喜比

あはれりのいさく自しや小六月 喜比

あはれりのいさく自しや小六月 喜比

あはれりのいさく自しや小六月 喜比

あはれりのいさく自しや小六月 喜比

あはれりのいさく自しや小六月 喜比

あはれりのいさく自しや小六月 喜比

あはれりのいさく自しや小六月 喜比

あはれりのいさく自しや小六月 喜比

あはれりのいさく自しや小六月 喜比

冬

煙開

煙開 煙開 煙開 煙開 煙開 煙開 煙開 煙開 煙開 煙開

口切

口切 口切 口切 口切 口切 口切 口切 口切 口切 口切

神送

神送 神送 神送 神送 神送 神送 神送 神送 神送 神送

神送

神送 神送 神送 神送 神送 神送 神送 神送 神送 神送

神送 神送 神送 神送 神送 神送 神送 神送 神送 神送

以命漢

さうて時をさへしつ日待けや以命漢 春心

枯のち。葉やうらむや以命漢 春葉

解志のふらさうしつり 以命漢 白雪

以命漢

指をさうしあ葉も伸を以命漢 素山

をを候志を何くとも以命漢 春曉

おれさし 志の病のさうしつ 洞の春 緑市

十夜

よき月夜をさうしつ十夜のめらさ 見外

宿のあや解をさうしつ十夜を 文輝

整をさうしつ十夜のさうしつ十夜を あり良

鋤の隙をさうしつ十夜のさうしつ 文窓

長溝

井車の地をさうしつ十夜のさうしつ 漢南

入舟の状の葉をさうしつ十夜のさうしつ 清南

翌日伊勢へさうしつ十夜のさうしつ 卜早

之をさうしつ十夜のさうしつ十夜のさうしつ 漢南

冬構

さうしつ十夜のさうしつ十夜のさうしつ 春山

居るさうしつ十夜のさうしつ十夜のさうしつ 二友

是をさうしつ十夜のさうしつ十夜のさうしつ 春葉

黄をさうしつ十夜のさうしつ十夜のさうしつ 柳芽

冬落

さうしつ十夜のさうしつ十夜のさうしつ 葉居

水の日をさうしつ十夜のさうしつ十夜のさうしつ 葉外

一節をさうしつ十夜のさうしつ十夜のさうしつ 葛玉

冬

火を回す降るの石楯の
楯の火を引ける飯焚の部
と早

圍爐裏

縁取を敷く圍爐裏へお灸
茶也

巨燧

圍爐裏の山石の家よりの
新甫

まろくせぬ又まぬ巨燧
水香

燧を寝るお灸の巨燧
お灸

埋火

埋火の火の火の火の火の
素直

埋火の火の火の火の火の
三都

圍炭

埋火の火の火の火の火の
新甫

炭

埋火の火の火の火の火の
お灸

埋火の火の火の火の火の
梅通

埋火の火の火の火の火の
茶店

埋火の火の火の火の火の
炭

火

時雨

鷲の森よあせらむ一、
 時雨もも縁の秋あうらむとを伝
 鳴きもあし時雨の常すえんけり
 昔あきばあきくきしきし門の角
 むつあしうきくきくきくきくきく
 川風をきくきくきくきくきくきく
 生駒山志くきくきくきくきくきく
 柳葉よ敷てる月志くきくきく
 少夜時るあけくきくきくきくきく
 余はよらん時るきくきくきくきく
 志くきくきくきくきくきくきく
 山志くきくきくきくきくきくきく
 新の柳くきくきくきくきくきく
 藤一あきよあきよあきよあきよ
 降るあけくきくきくきくきくきく
 昔時よあきよあきよあきよあきよ
 昔の柳樹あきくきくきくきくきく
 けり一木の梢あきよあきよあきよ
 けりあきよあきよあきよあきよあきよ
 昔きくきくきくきくきくきくきく
 昔きくきくきくきくきくきくきく

四十八

霜

山志くきくきくきくきくきくきく
 新の柳くきくきくきくきくきく
 藤一あきよあきよあきよあきよ
 降るあけくきくきくきくきくきく
 昔時よあきよあきよあきよあきよ
 昔の柳樹あきくきくきくきくきく
 けり一木の梢あきよあきよあきよ
 けりあきよあきよあきよあきよあきよ
 昔きくきくきくきくきくきくきく
 昔きくきくきくきくきくきくきく

冬

實

實

月	降	あ	や	山	操	と	人	大	家	云	戸	か	第	年	湖	ち	里	柳	水	
あ	あ	あ	あ	あ	あ	あ	あ	あ	あ	あ	あ	あ	あ	あ	あ	あ	あ	あ	あ	あ
井	兼	完	彦	巢	久	笑	新	完	葱	藤	任	主	外	是	若	新	兼	石	月	
輪	隆	務	友	吹	菜	笑	甫	任	玉	義	分	臺	外	等	員	甫	惟	后	杵	

水

冬

楊子之... 蓮字
 ... 友甫
 ... 杜水
 ... 芦中
 ... 喜岐
 ... 也大
 ... 新南
 ... 葉推
 ... 李嘆
 ... 庭晴

枇杷花

... 海風
 ... あり良
 ... 葉湖
 ... 葉欣
 ... 葉多
 ... 葉店
 ... 葉城
 ... 葉堂
 ... 葉市
 ... 葉松

山茶花

生海流

無海も春のありあり生海流

卓郎

鹿丁のちりちり生海流

素山

結うちのまをいづくも生海流

乙五

牡蛎

牡蛎むすむすもつゆの世

雪彦

のま汁やまのあをぬき

榮彦

何縁

何縁汁やあまの横をゆき

知風

飯汁やあまいつらよの月夜

粟吹

顔とくき居りあはれ縁の友

菅廣

飯の友とあまのまき作人

荻莪

何縁汁や何を憂とくをま

卜早

難実

何れもいそいそ難

昌風

人を身さいし日

新南

月代の時をさうと

あつ良

夜具引

父母もあま何と

旭島

夜具引やあまの

米海

あまのあまのあま

見外

霜月

霜月や枯木を

粟吹

枯のあまのあま

新南

あまのあまのあま

一信

冬

あまのあまのあま

文彦

冬

冬山 冬山をたつて 冬山をたつて 冬山をたつて 冬山をたつて

雪車 雪車は 雪車は 雪車は 雪車は

松 松は 松は 松は 松は

萩 萩は 萩は 萩は 萩は

新南 新南は 新南は 新南は 新南は

菅中 菅中は 菅中は 菅中は 菅中は

留残 留残は 留残は 留残は 留残は

茶 茶は 茶は 茶は 茶は

葉 葉は 葉は 葉は 葉は

葉 葉は 葉は 葉は 葉は

葉 葉は 葉は 葉は 葉は

葉 葉は 葉は 葉は 葉は

葉 葉は 葉は 葉は 葉は

葉 葉は 葉は 葉は 葉は

葉 葉は 葉は 葉は 葉は

葉 葉は 葉は 葉は 葉は

葉 葉は 葉は 葉は 葉は

葉 葉は 葉は 葉は 葉は

葉 葉は 葉は 葉は 葉は

葉 葉は 葉は 葉は 葉は

葉 葉は 葉は 葉は 葉は

冬

物非は 海を渡る 小島もあけく物非は 中像

傷のあし 地をいづきくう 地をいづきく 魚藤

茶 麻の親をいづきく 麻の親をいづきく 布山

黄の親をいづきく 黄の親をいづきく 管成

陣の親をいづきく 陣の親をいづきく 西島

月のある 意をいづきく 茶 暹志

厨の親をいづきく 厨の親をいづきく 己巳

陣の親をいづきく 陣の親をいづきく 一菱

いづきく 意をいづきく 意をいづきく 呂凡

若けをいづきく 若けをいづきく 新南

茶 意をいづきく 意をいづきく 茶 意をいづきく

意をいづきく 意をいづきく 意をいづきく 以 勢

意をいづきく 意をいづきく 意をいづきく 友 松

意をいづきく 意をいづきく 意をいづきく 葉 旗

意をいづきく 意をいづきく 意をいづきく 葉 旗

意をいづきく 意をいづきく 意をいづきく 葉 旗

意をいづきく 意をいづきく 意をいづきく 葉 旗

意をいづきく 意をいづきく 意をいづきく 葉 旗

意をいづきく 意をいづきく 意をいづきく 葉 旗

意をいづきく 意をいづきく 意をいづきく 葉 旗

意をいづきく 意をいづきく 意をいづきく 葉 旗

冬

本 兔

本兔の眼の曇りて見えしうらむに何れせん
 芳州
 みつとや啼うつうもれゆちのき
 夢
 風の夜も居てまじりて本兔のき
 夢
 此よある本兔の茶もつめさる月の本兔
 うつら
 未休をたてしつゆきの月夜うら
 公成
 柿の燈の籠よりまじりてさる
 杜
 空あつてつゆき風定まじりてさる
 岩三
 寺所や余風の吹をまじりてさる
 巢吹
 尾尾知つてつゆき旅の吹をまじりてさる
 謝葉
 春よあつてつゆき遊まじりてさる
 松葉
 舟の中つゆきつゆきつゆきつゆきつゆき
 鴨の目もつゆきつゆきつゆきつゆきつゆき

猫 八

猫八の月もや山をまじりてさる
 石
 猫八や葉もあまき枝を、山の志
 心
 猫八もあまき枝を、山の志
 心
 猫八もあまき枝を、山の志
 心

寒 入

大庭のまじりてさる
 桂山
 大庭のまじりてさる
 桂山
 大庭のまじりてさる
 桂山

寒 月

寒月や枝もまじりてさる
 何羨
 寒月や枝もまじりてさる
 何羨
 寒月や枝もまじりてさる
 何羨

さ

寒勢

空月や峰のあらうを思ふまじ 月夕
空月やまゝ葉の落るまじの向し ト早

空をうやむるもの程の向くまじ 木 咲

寒念佛

寒念佛 粥布施より何うくやまゝ念仏 来 是

空をうやむるもの程の向くまじ 菓 吹

空をうやむるもの程の向くまじ 菓 名

空をうやむるもの程の向くまじ 菓 名

古季候

古季候の指すぬるまじや 柿 所 素 至

厄 暇

節季候のたゞく月夕を数うらり 菓 糖
ゆくのちもせまあしく厄をうらり 右 逢

葉舟を

葉舟をせまぬ少ぬをぬくまじ 上 休

蜂 掃

蜂をうらり月夕あふやまの中 菓 里

空をうやむるもの程の向くまじ 乙 敷

空をうやむるもの程の向くまじ 鳥 扇

空をうやむるもの程の向くまじ 柿 葉

空をうやむるもの程の向くまじ 柿 葉

冬

年忘

何れもろくも中を業もあく年忘
人さあくあゆむあゆむ忘
山

何れもろくも中を業もあく年忘
人さあくあゆむあゆむ忘
山

何れもろくも中を業もあく年忘
人さあくあゆむあゆむ忘
山

年市

何れもろくも中を業もあく年忘
人さあくあゆむあゆむ忘
山

何れもろくも中を業もあく年忘
人さあくあゆむあゆむ忘
山

何れもろくも中を業もあく年忘
人さあくあゆむあゆむ忘
山

曆

何れもろくも中を業もあく年忘
人さあくあゆむあゆむ忘
山

何れもろくも中を業もあく年忘
人さあくあゆむあゆむ忘
山

区

何れもろくも中を業もあく年忘
人さあくあゆむあゆむ忘
山

年

何れもろくも中を業もあく年忘
人さあくあゆむあゆむ忘
山

年

何れもろくも中を業もあく年忘
人さあくあゆむあゆむ忘
山

何れもろくも中を業もあく年忘
人さあくあゆむあゆむ忘
山

年

何れもろくも中を業もあく年忘
人さあくあゆむあゆむ忘
山

年

何れもろくも中を業もあく年忘
人さあくあゆむあゆむ忘
山

冬

梅一朶 梅一朶 梅一朶 梅一朶 梅一朶 梅一朶 梅一朶 梅一朶 梅一朶 梅一朶
年未 年未 年未 年未 年未 年未 年未 年未 年未 年未

掛と 掛と 掛と 掛と 掛と 掛と 掛と 掛と 掛と 掛と
岡見 岡見 岡見 岡見 岡見 岡見 岡見 岡見 岡見 岡見

大晦日 大晦日 大晦日 大晦日 大晦日 大晦日 大晦日 大晦日 大晦日 大晦日
除夜 除夜 除夜 除夜 除夜 除夜 除夜 除夜 除夜 除夜

大晦日 大晦日 大晦日 大晦日 大晦日 大晦日 大晦日 大晦日 大晦日 大晦日
除夜 除夜 除夜 除夜 除夜 除夜 除夜 除夜 除夜 除夜

冬

行年

大年

寒菊

行年 行年 行年 行年 行年 行年 行年 行年 行年 行年
 大年 大年 大年 大年 大年 大年 大年 大年 大年 大年
 寒菊 寒菊 寒菊 寒菊 寒菊 寒菊 寒菊 寒菊 寒菊 寒菊

寒橘

寒梅

寒苦香

寒橘 寒橘 寒橘 寒橘 寒橘 寒橘 寒橘 寒橘 寒橘 寒橘
 寒梅 寒梅 寒梅 寒梅 寒梅 寒梅 寒梅 寒梅 寒梅 寒梅
 寒苦香 寒苦香 寒苦香 寒苦香 寒苦香 寒苦香 寒苦香 寒苦香 寒苦香 寒苦香

冬

退加浪題

茶魚

夫協

大坂 船交

何丹 曲阜

婦人

羽海

江

白

天

南

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

冷汁の中へあぢあぢと一松葉を
 挿しおきて板を二枚入りの煎りある
 塔臺の若菜を洗ひ少や、夏の月
 卯のちやく中のあぢりし階のわく
 井の末よ、初穂あしある桂田の
 隣、いらぬらん、あぢりぬ
 乃葉のよ、あぢりぬ、あぢりぬ
 春の初め、あぢりぬ、あぢりぬ
 妻のうらや、あぢりぬ、あぢりぬ
 喉のあぢりぬ、あぢりぬ、あぢりぬ

現存文久五百題人名録

文久

い

山田吉太郎

有 郎

京都東洞院四条上
一号

五木仲庵

養 凡

伊賀上野幸坂町
号成々庵

紙屋忠三郎

逸 史

同上野本町
号廣晴庵

北川伊兵衛

一 清

尾張名古屋益屋町
号任只齋

錢屋喜兵衛

人

以靜

相摸三增
号看青居

佐藤玄一郎

一賀

武藏川口
号宇川亭

宇多川善十郎

勇賀

同岩洲
号千々亭

小田切仲太郎

由儀

上総水更津在祇園
号潤葉井

鈴木金右工門

友甫

常陸二重作
号咬菜軒

山田吉右工門

友松

一号

林花堂

一峰

同是利在峰谷戸
号旭庵

朝海善右工門

一龜

同小友
号潭水舎

下山養伯

一止

陸奥仙臺國分町
号鉢形庵

宮下氏

一兮

同仙臺領舟岡
号守中庵

入間田綾之亮

悠友

同盛岡矢澤
号南峰庵

川村友藏

逸志

陸奥盛岡郡山日詰町
号方圓舎

阿部善兵衛

悠月

同盛岡花卷
号花雪庵

鈴木屋友次

一儼

同盛岡黑澤尻河岸
号衆芳軒

八重樫助九郎

一慶

同盛岡藩中
号一慶庵

荒川直志

悠平

加賀金澤上堤町
号向空庵

後藤氏

尤儀

越後五泉町
号不易樓

桔田覺兵衛

祐之

東都東西國相生町
号

并屋正八

由地

同車町泉岳寺前
号耕月齋

觀世權八

幽止

同三田小山
号四季庵

土屋賢八郎

魯雪

武藏川越在苗間村
号

神木政之助

鷺眠

越後水原袖羽町
一号

霽

庵

蘆中

出羽秋田播山
号

福田慶左工門

蘆城

東都京橋因幡町
一号

稻掛庵

呂風

同新吉原京町
号松窓

松屋新八

路風

同桐谷
号白日庵

林郊右工門

露心

同八丁堀中与力町
は

現
在
庵

梅通

京都新町二条上
一号

麥阿愿舎

波同

同東洞院西入
一号

三田糧庵

梅裡

尾張名古屋樽屋町
号清速舎

明賀屋甚藏

白羽

相摸小野
号

原田三左工門

抱叔

武藏龜有
号鮮菜庵

矢澤忠右工門

梅賀

武藏小淵
号寸陰舎

熊井傳藏

柏翠

上総葛間
号紫駟園

園庄兵衛

帆道

近江粟津
号椿杖齋

義仲寺

範水

同高島五十川
号横山堂

桂田庸之助

梅丘

信濃諏訪襟原
号鷲湖堂

花岡次左工門

盤齋

陸奥會津藩中
号陸山庵

志賀直重郎

梅溪

同會津福良
号

齋藤清太夫

芳塢

同亘理
号

齋藤源吉

梅成

同宇多郡大戸濱
号三餘窓

寺島源助

梅生

同盛岡花巻
号霞芳庵

澤田屋勇治

梅兄

同盛岡矢澤
号清浄舎

川村善次郎

梅止

陸奥盛岡黑澤尻
号月昇亭

井筒屋兼松

梅城

但馬養父郡古谷
号

小倉與一右門

法古

備前尺前
号

大森郁吾

梅臣

備後尾廼道
号

龜山元助

麥鳥

阿波徳島富田濱側
号清風舎

小野道之丞

半夢

同勝浦郡櫛淵
号翠江舎

伊勢直兵衛

帆風

東都大門通大丸新道
一号

春秋庵

梅笠

同東西國相生町
号雀齋

伊勢屋忠七

白起

同東西國相生町
号雀齋

上州屋佐兵衛

波鷗

同東西國松枝町
号皆涼園

小西藤兵衛

伴夢

同箱崎三丁目
号今日庵

三戒堂

芳草

同住吉町曲突河岸
一号

八無

八

蓬宇

三河吉田元町
号吳井園

萬屋権右門

保道

駿河江尻在岡清水
号松壽庵

山崎與右門

保義

陸奥仙臺舟岡
号白梅園

平井庫之助

峯秀

陸奥盛岡花巻一丁目
号松壽園

伊勢屋林之助

禮道

東都深川靈岸寺中
号融々庵

榮樹院
竹原文右門

平臺

遠江掛川宿
号

三文字屋庄右門

米室

上野桐生
号觀吟場

田所常助

米守

下野宇都宮
号

海賀多十郎

碧水

出羽秋田米内澤
号曉齋

龍淵寺

桃五

京都東洞院佛光寺六
一號

越 臺

杜嘯

京都御池通高倉西
號

乙葉惣兵衛

杜鴻

大坂道修町甲目井池西
號風月窓

田中彦五郎

杜水

遠江見附宿東坂町
號探園

鎌田屋幸八

道等

甲斐藤代
號篁平居

北野 藤五郎 左門

圖留

同舍人
號水松庵

吉岡太兵衛

桃園

上總佐貫
號

鈴木半助

獨醒

信濃松本
號

近江屋平右門

渡来

上野桐生在中廣澤
號

荻野長三郎

東清

下野築田在久保田
號

富水源右門

童岐

陸奥津輕青森
号

中島屋喜兵衛

桐栽

越中泊中町
号應時園

金森傳兵衛

挑年

阿波美馬郡郡里村
号既兆園

曾我部半右門

得水

東都神田新石町
号潭堂

信樂文治郎

挑塘

同新宿渡辺藩
号麗日園

鈴木仙左門

等栽

同中橋植町御油座裏

佳峰園

鳥岳

京都麩屋町四条上
一号

長息庵

知風

大坂北濱二丁目
号

林清四郎

潮水

同備後町心齋橋東
一号

五木庵

椿山

安房東條聖人塚
号仙壽齋

日高周次

塵外

下野宇都宮
号

鹿兒島源右門

竹友

陸奥盛岡花卷
号螢雪庵

高橋屋常松

竹雅

同盛岡藩花卷住
号南峯庵

小野寺立哉

忠彦

同盛岡花卷
号柳信亭

柏屋忠八

長宜

東都牛込御門内
一号

五粒館

島岳り

尾張下ノ一村
号秋暮亭

服部林左門
立庵

李曠

武藏中居村
号野立庵

矢作七左門

涼花

信濃高島裏仲町
号蒲桃庵

古田翁助

龍湖

下野朽木宿医産國昌
号丹海

町田道本

慕莪

陸奥福島在川俣
号翠雲舎

渡邊弥七

六槐

同盛岡花卷
号梅園

鎌田屋善五郎

里曉

同盛岡花卷
号梅園

九

龍波

陸奥盛岡花卷
号行齋

瀨川龍八

里玉

同盛岡花卷
号里玉庵

寂上屋理八

里挑

同盛岡住
号弥生庵

若狹屋良助

柳芽

同盛岡花卷
号古川堂

山口屋萬次郎

李輔

同盛岡郡山
号井中庵

井筒屋李輔

柳好

出羽秋田米内澤
号賀金澤

木村禮助

柳壺

号

越前屋吉左門

柳臯

越後水原町
号緑水舎

湯屋利助

吏川

同三國通川口
号

中林六郎兵衛

李朗

同三國通塩澤在十市
号環翠舎

原澤六左工門

笠水

周防擲ヶ濱
号

小林弥次兵衛

鯉勢

阿波佐古
号露官園

山家屋佐吉

留我

東都下谷山下
号黄花庵

渡邊氏

留木

同淺草富坂町代地
一号

福芝齋

ぬきをわ無

カ

何羨

京都木屋町三條下儿
号

高畑利八

可轉

甲斐油川
号如斯亭

河野治兵衛

可應

下総香取高菰里
陽影籠津坊
号汪洋庵

石橋傳藏
山口小四郎

雅風

同盛岡藩医花卷住
号花月庵

八木順庵

葭堂

越後中條
号夢梅窟

岡田寛藏

葛路

阿波大井
号

服部八左門

加津良

東都室町三丁目
号幽篁

竹原文右門母

香以

同山城河岸
号半栴

津國屋藤次郎

人

甘茶

東都久松町屋敷地
号唯我堂

中川泰庵

可尊

牛込赤城明神社内
一号

寶雪庵

可嘯

東都日本橋四日市
号野梅亭

住吉屋喜兵衛

荷少

同灵岸搞菟药島
号

播磨屋意助

幹雄

同銀座三丁目東新道
号

潛木興窓

甘志

同横山町三丁目
号阿牛舎

田中屋吉右門

从我

同横山町三丁目
号葎甘

佐保孫四郎

又無

九

淡郎

京都東洞院四茶寺
一号

相應軒

多代

陸奥須賀川
号晴霞庵

市原氏女

榻雪

同松前藩
号北眠舎

豊田庫之進

對美

武藏尾久村
号無限庵

瀨田孝次郎

士

他山

上総東金町
号竹園

前島三郎兵衛

大夢

加賀金澤桶町
号槐庵

直山氏

丹嶺

同大聖寺元町
号疎柳園

麴屋龜一郎

太年

東都四谷坂町
号春暉園

藤島氏

卓郎

同兩國矢ノ倉
一号

孤山堂

素屋

大塚原入田谷町
号松蔭

岸田禮助

素山

出羽秋田藩
号柿園

會田多仲

葱玉

東都橋場町在函館
号大非居

中川伊兵衛

つ無

収

稔市

東都麻布坂下町雜式
号招齋

藤屋專助

な

南江

陸奥盛岡花卷川口町
一号

清月庵

南溪

陸奥盛岡花卷鍛冶町
号香雪庵

平野屋與兵衛

南交

東都桐谷
号

鮫島吉左門

藍山

ら

中川母六郎

蘭操

大坂西横堀金屋橋西
号花抱庵

前島彦太郎

嵐牛

遠江日坂在塩井河原
号柿園

伊藤清左門

藍山

上総横田村
号

福原伊之吉

鸞友

信濃高島中町御藏小路
一号陶叟

再庵

羅村

阿波那賀郡中山村
号九日庵

森哲藏

玉無

為谷

遠江見附宿
一号

黙養庵

雲令

甲斐上向山神主
号

佐々木茂綱

雲底

信濃高島藩医
号宣和庵

長田叢庵

烏扇

同長窪宿医
号繫日樓

武重長郎

雨篁

同高島中町
号

再庵妻

宇山

東都三田新地
一号

栗 庵

渭川

信濃高島中町
号清風亭
東都中橋桶町
一号梅閑人

佐野喜七

為山

東都中橋桶町
一号梅閑人

梅之本

乙也
の無
松

近江大津上百石町
一号

正風庵

乙瓢

上野赤城下田沢村
号碧挑舎

荒井佐助

億年

陸奥盛岡花巻
号松園

近江屋善八

應谷

出羽秋田舟大工町
号月雪庵

吉光泰藏

乙五

東都品川
号醉竹園

遠州屋健藏

完伍

三河半久保
号凉石居

大黒屋嘉助

薰岱

相摸厚木宿医
号

越智中捕

完鷗

武藏葛西柴又
号二不軒

鈴木安五郎

禾山

陸奥仙臺東三番町
同盛岡藩花卷住

足子庵

貫三

号貫三居

中村徳司

花塘

出羽秋田藩植山住
号

平塚正藏

禾田

阿波徳島鍛冶屋町
号慕園

立田嘉兵衛

花外

東都土橋八官町
号淺翠庵又必節堂

星野氏

花海

同日本橋西河岸町
号日一亭

中川傳兵衛

禾曉

同日本橋通二丁目
号俳狂人

青木屋嘉助

尾村

東都橋場金座役所
号聽水舎

田中忠八郎

貫乎

同京橋白魚屋鋪
一号

大江江舎

蘇代

也大

東都麻布善福寺門前
号覃堂

伊勢屋正平

野井

同本町二丁目
一号

紙葉軒

貫三

まの記

陸奥盛岡花巻
号菊之本

山口屋儀八

長

月栖

駿河吉原宿
号梅延屋

近藤卯兵衛

彦貫

甲斐逸見五丁目
号蕪庵

清水源五郎

溪齋

武藏高島
号篠岨舎

伊丹氏

月杵

下総源太河岸
号静堂

備中屋四郎右門

人

慶里

越中立山下東岩瀬野
号萩之本

植村氏

契史

越後水原在下新
号枯木庵

本間徳左門

元史

土佐蓮池町
号常庵

河崎屋六三郎

月夕

東都山谷鳥越四丁目
号啄花庵

花屋猪之助

見外

同本町一丁目
一号人間世盧

菊守園

文海

京都四條高倉東
一号

大草園

不退

尾張名古屋藩
号

佐藤徳治

文雄

安房館山藩
号老梅居

鈴木謙助

文窓

下野足利在田中村
号

田部井惣右門

布山

陸奥會津福良
号松朗庵

武藤善藏

文窓

同盛岡花卷
号兄花庵

近江屋與助

風唸

陸奥盛岡黒澤尻
号臨川亭

齋藤忠兵衛

撫泉

出羽秋田藩保戸野住
号涼松園

川井小六

璪山

同米澤銅屋所
号梅窓

高橋六右門

文貞

越後三國通塩沢
号

原澤兵右門

文帶

同三國通六日町
号驚枕舎

井口重右門

婦牛

土佐蓮池町
号

川崎屋太平

普陽

東都御舟藏前六日町
号

梅垣

聞賀

同南茅場町
号雪誓庵

宮崎佐兵衛

不染

同淺草新寺町
号不可得庵

吉味祥安院

林

京都東山双林寺中
号一事

芭蕉堂

公成

同四茶通高倉東五入止
号

守竹庵

五律

同四茶通高倉東五入止
号

守竹庵

公眠

大坂南本町二丁目
一號

馬田江

公雅

伊賀上野本町
一號 龜文堂

中村沼兵衛

梧翠

伊勢松坂愛宕町
一號 榎神坊

清水定右工門

五渡

武藏妻沼
一號 有磯庵

太和屋定七

隔角

同鳩谷
一號 研歲庵

北澤林左工門

故推

下野小友
一號

山越源右工門

江三

一號

一 日 庵

貢雪

同盛岡花卷
一號 年々庵

岡田屋直次

五鳳

出羽取上谷地
一號 石蘭亭

榎藤左工門

五具

越後魚沼郡藤原村
一號 竹窓

川邊久左工門

古棠

同三國通湯澤
一號 翠隈亭

高橋半左工門

弘湖

東都神田新石町
一號

遠山居

人

三

伍抽

東都本郷四丁目附木店
号青裳居

幸叔太郎

古笠

同浅草寺地内
一号

時雨庵

五雀

同木挽町六丁目
一号

不說庵

古友

同扇之門内藤侯藩
号

川名伴作

鼓汀

同南傳馬町三丁目
号

関屋傳助

五休

同新吉原京町一丁目
号蓋明庵

岡本屋長兵衛

映紫

陸奥盛岡郡山
号春曙亭

菊地忠次

て

鼎左

大坂南久太郎町御堂前
一号桃之本

花屋庵

庭雨

信濃佐久郡一ツ家村
号掃石庵

柏木新作

あ

鶯室

東都淺草三好町
号

中山喜内

安丸

同日本橋通三丁目
号文徳堂

出雲屋泰之助

品式

蒼山

京都四茶通富小路
一号

摩訶庵

三楓

尾張名古屋藩
号

大野門七郎

塞馬

三河足助本町
号一庵

池田屋七右工門

松曉

武藏大宮宿
号深居

山崎安太郎

三都里

信濃松本中町
号伏亀

植松利右工門

巢欣

下野朽木驛
号蕉芽堂又俳禪

早川注八郎

壯山

陸奥須賀川驛
号竹畧亭

道山莊吉

草居

同福島中町
号周盈庭

喜多屋利兵衛

左竹

同互理驛
号倚石堂

鈴木十郎右門

三帛

陸奥盛岡藩花卷住
号一篤齋

上田 泰作

蒼波

出羽米澤小出驛
号魚舟

日野屋與四郎

栞居

越後水原在大安寺村
号霞晨亭

坂口源右工門

茶雷

阿波徳島富田鷹匠町
号六外庵

坂東 紋藏

草友

東都浪花町下河岸
号閑日庵

大槻 常八

草栖

同大坂町銀座役所
号戒我堂

森 直三郎

草南

同浪花町銀座新屋敷
号潤雨堂

中川 宗八

き

芹舎

京都四条東洞院西、入
一号

泮 水園

九起

同坂町四条上
一号

朝 陽堂

漁藻

同千本小堀屋敷
号柳、舎

坂 根氏

奇泉

同室町四条上
号

早 川氏

舉一

大坂南久宝寺町心齋橋
一號

淺生庵

其誠

武藏戶塚村
號春杪庵

鈴木富士松

久好

同鳩谷宿
號

久野為三郎

旭齋

下總香取多田新田
號声画庵

東彦太郎

喜年

同萩廻臺村
號萩臺

萩原五郎左門

芹雅

常陸真壁紺屋町
信濃松本本町
號

煙草屋儀平次

葵窓

上野大戸
號一籟居

遠州屋兵助

琴堂

下野宇都宮池上町
號桐花園又壺関

加部安左門

其翼

同朽木
號喚之齋

石塚東一郎

希聲

陸奥會津山三卿上林村
號

早川市太郎

其骨

同盛岡花卷
號麗舎

菱田直之助

金水

井筒屋礒吉

橘村

陸奥盛岡花卷
号東山堂

相摸屋文助

御雲

同盛岡郡山
号佳月庵

近江屋忠兵衛

已有

同松前城下
号修竹靈

佐藤專作

御風

出羽秋田藩
号應齋

秋山宇吉

唵風

同秋田藩阿仁前田住
号弄月園

庄司為吉

蟻道

同秋田大町五丁目
号松齋

佐藤次兵衛

其仙

同秋田大町三丁目
号九日庵

柳川兵吉

久榮

同塚上谷地
号

楨民治

居

越後加茂町在羽生畷
号

佐藤岩之助

蟻城

阿波那賀郡小仁牟村
号無事庵

今川静太

董坡

同佐古
号開松園

圓藤貞藏

苜磨

東都深川中佐賀町
号黙堂

小林新六

貴文

東都江戸川
号白橋亭

小林新太郎

九峰

同和泉町新道
号流雲堂

柴田氏

菊雄

同日本橋箔屋町
一号

閑樹園

ゆ無

め

明水

東都三間堀六丁目
号桂窓

紀伊國屋傳左門

みと理

上野錦村在難村
号

茂木藤十郎

自長

京都堀町四条上
一号

百花園

謝風

同木屋町三条下
号

那須平兵衛

拾山

同高倉綾小路上
一号

白鱗舎

松隣

大坂福島逆櫓松
号桂花庵

清水源兵衛

舟左

大坂堂島五丁目
号葛之本

武富熊吉

而后

尾張名古屋益屋町
号暮雪亭

伊藤道喜

士前

同鳴海荒井村
一号

鱗龍亭

象雄

武藏鳩谷宿
号笠園

笠原源右門

事松

信濃松本藩
号

加藤鉞之助

守靜

同高島
号復庵
下野村

宮坂守靜

酒泉

号欣觴堂

菅谷金之助

松圃

陸奥會津塩川
号對月庵

豊島忠八

新多

同會津猪苗代今泉村
号

矢野森新太

自省

同福島上所
号薪水居

喜多屋嘉助

此一

同盛岡藩
号百事

於曾啓之丞

春雄

同盛岡城下
号静曉庵

平野屋久藏

二友

出羽秋田飛根村
号孤峰堂

大高與惣右門

菖雨

加賀宮廼腰
号

錢屋

壽巢

越中泊驛中町
号松之本

古澤久左工門

市猿

越後村松城下
号無庵

小鍛治市右門

習靜

同水原町
号

中野長五郎

常晴

同新写在松崎
号梅見庵

金子平次古工門

黍丘

同新写在松崎
号

廣屋重次郎

觴笠

對馬藩
号

大竹新三郎

尋香

東都麻布汐見坂
号

具庵

至清

同新道一番町
号愛蓮舍

淡江長庵

如白

同横山町三丁目
号

竹屋儀兵衛

只青

同新吉原大門口
号三曲堂

萬屋吉六

樹石

東都橋場町
号陶之庵

柴田伊兵衛

春雄

同本枝木町六丁目
号栄樹園

鈴木七兵衛

小雲

同池之端邱秋田支封藩
号古澗齋

佐藤小次

小鳥

同三間堀八丁目
号松雅堂

芹川六之助

秀岱

同浅草山之宿町
号菘守庵

紅林清兵衛

秀奇

同銀座二丁目
号

永井氏

思樂

同瀬戸物町
号春湖亭

島屋佐右門

案曉

同北新堀
号濤声舎

長島屋松之助

春湖

同深川中佐賀町
一号

小築庵

新甫

同大傳馬町二丁目新道
一号栢隠

半青居

名

越哉

甲斐上今井村
号鶴巢

雨宮貞藏

永年

東都淺草黑船町代地
一號青く處

真實庵

衛之

同三田三丁目
一號柳齋

勝浦春一郎

永機

同不忍弁天社内
一號

其角堂

未貫

下野不門寺村
一號蕉窓

大澤幾太郎

氷壺

東都西國若松町
一號

雙雀庵

異心

默池

京都建仁寺南門内
一號

守木株庵

木公

上野桐生在上廣澤
一號

丹羽長右門

茂精

下野足利在田島
一號雪堂

岡要右門

木圭

加賀大聖寺
一號風羅庵

二之宮重兵衛

木和

東都淺草
一號

一葉庵

木味世

赤甫

京都罗东洞院西入
号

三好重氏

雪箫

同下嗟峨
一号

落柿舎

生樂

伊賀上野本町
号草帝園

鶴山屋庄兵衛

静處

尾張枇杷島六軒町
号

大木重次郎

星岬

同鳴海荒井村
号

永井松右門

晴笠

遠江福田村
号

大竹清太夫

清甫

武藏小淵村
号佳郎堂

吉田清次郎

西翁

下總内山村
号飛鳥園

飯田左内

赤沙

信濃高島藩
号荅雪軒

千野富吉

省我

同高島清水町
号語涼庵

扇屋勝兵衛

青坡

同伊奈上川原吉岡
号

新井八十左門

成章

下野朽木驛
号不裁庵

田村榮助

静雅

同
号精律庵

野村兵八郎

清民

陸奥須賀川宿
号觀山居

山邊富氏

仟兮

同仙臺舟岡
号一華庵

村上道兵

泉溪

同仙臺藩勾當臺住
号三思庵

真柳半太夫

正波

同盛岡花卷
号瀬川堂

静山氏

石洗

同盛岡花卷
号枕流庵

山形屋友治

尺路

同盛岡花卷
号山口亭

山口屋儀兵衛

精器

同會津城下
号已秋庵

根本宗兵衛

静渊

出羽秋田阿仁小澤
号以素庵

伊藤俊藏

洗吉

同米澤藩荒砥住
号常庵

加藤石英

川澄

同東上大谷村
号濯月庵

川村仁兵衛

清水

越後水原土橋
号沂上庵

橋本林藏

積翠

号同水原

佐藤大宮司

泉舍

号同矢代田村

本多藤作

青池

号石見浅利

島田甚助

雪年

号東都牛込富士見馬場
号白梅園

戸川祐右藏

成伍

号同神田弁慶橋久左門町

白梅社

寸

推山

号甲斐南部宿
号栖霞

近藤東左門

水竹

号出羽家上楯岡
号日新軒

三澤文庵

雲客

未足 曲川 姑山 松朗 道雄

茶瓢 要五 春英 洒雄 蓬洲

白爽 無外 良可 省甫 左白

斗米 桐林 芳泉 浪兮女 清良

空羅 巨椎 研月 野外 潮堂

米海 惊父 草仙 海了 寄柱

玄子 陣良 佳節 菊也 其葉

睡鷗 推室 禾守 謝葉 好雅

由岐雄 野鶴 蕪生 其聲 其屋

立器 佳谷 薰道 史山

如風 松夫 時彦 倍兆 可乙

增補四季持扇

季雲
謠歌

近刻

半青居新甫

閑樹園菊雄同輯

文久之年愛矣正月

江戸書林

下谷清成御道

青雲堂英文藏

江戸下谷御成道青雲堂英文藏成傳書目録

俳諧十葉集

前後編

全九冊

芭蕉翁後句附合文章
巻活例
巻活例息小委少集

俳諧故人五百題

全二冊

掌中故人五百題

横本

全一冊

續故人五百題一具庵撰

全二冊

發句五百題白雄房撰

全二冊

新五百題田喜庵撰

全二冊

新々五百題同撰

全二冊

近世五百題笠庵鳥吟撰

全二冊

嘉永五百題 愛川撰

今人五百題 東溟撰

續今人五百題 梅本為山撰

同 三篇 今撰

安政五百題 俳禪居墨芳撰

群玉集 小築庵西撰

十萬發句集 洞海舍撰 一具菴撰

發句類集 八朵園撰

名所十題集 田喜庵撰

今人百家類題 過日庵撰

近世十家類題 過日庵撰

近世名家類題 全撰

題林發句集 由誓撰

安政附合集 半青居新甫撰

海內人名錄 惺庵西馬撰

今七部集

利根太郎 丁知撰 水石乃和 樓撰

一二三 沙鷗撰 長善菴 悠々撰

いふふ 蒼虬撰 茂本 庚年撰

粟柿 小圃撰

全二冊

全二冊

全二冊

全四冊

全二冊

全四冊

全四冊

全二冊

全三冊

全二冊

全二冊

全四冊

全四冊

全一冊

全二冊

全二冊

曉臺七部集

全二冊

望月集 以志中 齊集 佐藤日記
とまう教 秋の目 秋の目

乙二七部集

全二冊

おのえ いのち 耳さく 若菜日記
美村句集 多不著る 乙二句集 行 用 今人の句

蒼乳發句集 過日庵撰

全二冊

風俗文選拾遺

全二冊

俳諧寂茶 白雄撰

全二冊

全饒舌録 元木綱撰

全二冊

大補四季の持扇 山金堂撰

全一冊

是書四季のちりちり ちりちり ちりちり 州才を 叙長食を へ 怪談を
○掌中寸珍物

發句五百題 白雄撰

初三編 全二冊

芭蕉翁句集

初三編 全一冊

其角發句集

初三編 全三冊

嵐雪發句集

初二編 全二冊

乙由發句集

全一冊

兼太發句集

初二編 全二冊

發句新五百題 里書庵護物撰

初三編 全三冊

發句古今撰 盤

全一冊

俳諧四季草 翁始門入名家集也

全四冊

其の... 登龍丸... 五百...



天下 一方

登龍丸

食物一切

一粒入

百四十八

たんききりゅうおんてん...

け登龍丸は天下... の物... ちり... 二巡... も... 乳の...

あつて... 倭へ天下...
玉の葉... 比... ち... かな...
... 葉に... 婦人...
... 知... 判...
... 外... 減...
... 次... 味...

東叡

御書物所

江戸下台柳成道

青雲堂英文藏製



江戸... 味...

